

## 宮城県利府町における日本なし天敵ダニ製剤を活用したハダニ類防除マニュアル（グリーンな栽培体系への転換サポート事業）

項目	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
生育状況 (品種名「幸水」) (日付は作況調査ほの平年値)		4/4 発芽 4/21 展葉 4/25 開花始め 4/29 満開期	5/6 落花期			収穫始め 8/29 収穫最盛期 9/7				落葉期		
年間作業			花粉交配	摘果作業	枝誘引	収穫作業		秋季防除	肥料施肥	せん定作業		
防除全般	<p>発芽前 防除開始～ 天敵ダニ製剤に影響の少ない薬剤を選択して散布すること。</p> <p>5月中旬から9月上旬はハダニ類の発生をよく観察すること（1葉あたり3頭を超えたら要防除水準）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; text-align: center;">5月下旬頃コンフューザーN 設置</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; text-align: center;">8月上旬頃ナシヒメコン設置</div> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 200px;">6月上旬頃 天敵ダニ製剤設置</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 200px;">8月中旬頃にダニ類が多くなる傾向があるので、注意すること。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 300px;"> <p>天敵製剤を設置する前になるべくハダニ類の密度を押さえる。そのため、天敵に影響のある薬剤を使用する場合は、メーカーから公表されている影響日数をよく考慮して使用すること。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 500px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天敵設置後は影響のない薬剤を選んで防除すること（殺菌・殺虫剤ともに）。</li> <li>・ハダニ類や他の害虫が多発した場合は、早めに普及センターやJAに相談すること。</li> <li>・夏の猛暑でカブリダニ類（土着も含む）の活動が一時停滞し、ダニ類の繁殖に追い付かない場合もあるが、ダニの種類を見極めて薬剤を選択すること。</li> </ul> </div>											
下草管理	<p>全面草生管理又は株元草生管理とし清耕管理は避ける。管理作業に支障がない程度に機械除草する。下草を中心に土着天敵類が繁殖し、ナミハダニ類を捕食する仕組みが整えられる。草生管理に有用な下草種はオオバコ、メヒシバ等。通路は定期的に機械で除草してもかまわないが、刈高はくるぶし（10cm）程度を目安にし、刈り過ぎないようにする。</p>											